

人材を育て、活かす いわて

次代を見据えて

県内の取り組み事例



地域全体での技術力発信にも一
段と力を入れると話す大沢社長

三和ドレス(盛岡市)は、本社
工場と三戸工場(岩手県
二戸市)の2拠点で高級
レディース・フォーマル
衣料を製造する。冠婚葬
祭などの場で着用するフ
ラックフォーマルウェア
とともに、近年はカジユ
アルなレディース衣料な
ども手がける。コロナ禍
以降、アパレル市場は変
化を遂げている。国内フ
ォーマル市場が縮小する
一方で、「輸出向けの仕
事は増えている」(大沢
社長)という。日本ブラ
には技術力を持つ縫製業
が集積する。同
エリアの17社で
組織する「北
いわてアパレル産
業振興会」の代
表理事も務める
大沢氏。「地域
全体の技術力
発信にも一段と
力を入れる」と

人材が育ち、会社が持続してい
く。それぞれの創意工夫に終わりは
ない。各地の取り組みを追った。

三和ドレス

(盛岡市)

技能五輪に参加 若手育成

三和ドレス(盛岡市)は、本
社工場と三戸工場(岩手
県二戸市)の2拠点で高
級レディース・フォーマ
ル衣料を製造する。冠
婚葬祭などの場で着用
するフラックフォーマ
ルウェアとともに、近
年はカジュアルなレ
ディース衣料なども
手がける。コロナ
以降、アパレル市場
は変化を遂げている。
国内フォーマル市場
が縮小する一方で、
「輸出向けの仕事は
増えている」(大沢
社長)という。日本
には技術力を持つ縫
製業が集積する。同
エリアの17社で組
織する「北いわて
アパレル産業振興
会」の代表理事も
務める大沢氏。「地
域全体の技術力
発信にも一段と力
を入れる」と

西部産業

(八幡平市)

障がい者雇用 現場の戦力に

食と人をつなぐ仕事
。1981年(昭和56)
創業の西部産業(岩手
県八幡平市、吉田稔博
社長)は現在、チキン
ンテラターの協力会
社として食鳥処理業
、ブローラー生産農
場、福祉事業を開
業している。地
域に根付いた事業活
動で、多様な人材が
それぞれの能力を発
揮できる環境をつ
くり取りに取り組ん
でいる。障がい者の
雇用が進み、各現
場で戦力になっ
ている。



吉田社長(右から3
人目)と社員

ファーストコート サービス

(八幡平市)

金属研磨 社員教育を徹底

ファーストコートサ
ービス(岩手県八幡
平市、佐藤寛社長)は、現在研
磨による金属製品の表
面処理などを主力に
手がけている。200
2年の創業で、自動
車ボディや墓石への
無機材料コーティ
ングに始まり、創業
以来「ジャパン・ク
オリティ」(佐藤社
長)を追求している。
女性が活躍する会
社でもある。全体で
11人体制、その内
10人が女性だ。ハ
ンドメイドの工程
を開く。未経験者
が活躍する会社の
風土ができ、佐藤
社長は「先輩が新
人を育てていくこ
とが根付いている」
としている。



先輩が新人を育てていくことが
根付いていると話す佐藤社長



産学官の実践的連携で
は、業界初の試みになる
という人材育成施設「I-
SPARK」。同施設は、
アイ・スパークと呼ば
れる。半導体関連産業
が集積している「いわ
て」で、半導体製造装
置が放つプラズマの閃
光に引き寄せられた
人々が集う公園のよう
な場所になるように、
そんな思いが名称に
込められている。
設置場所は、岩手県
北上市の北部産業集
積団地内。国・県に
よる施設整備補助金
が活用された。事業
実施主体は、いわて
産業振興センター。
同団地の土地(約50
00平方メートル)は
北上市から無償貸与
された。岩手県では
、半導体関連産業の
産学官で組織する

半導体関連人材育成施設が開所

地域の企業が事業継続に向けて、常に頭を悩ませているのが人手不足。そして人材の確保・育成に関する課題だらう。地方から大都市圏への若手人材流出などの動きは続く。地域で活躍する人材をいかに根付かせるか。人を育てる動きも各地に進む。岩手県では、半導体関連産業の集積が進む中、4月に「いわて半導体関連人材育成施設(I-SPARK)」が開所した。次代を見据えて地元で活躍する人材を育て、活かす新たな挑戦が注目されている。

製造装置エンジニアを育成

「いわて半導体関連産業集積促進協議会(通称・I-STEP)」(柴山耕一郎会長、長尾キョウシア岩手社長)が08年に設立。近年、会員からは集積が進む県内の半導体工場を支える半導体製造装置エンジニアの育成が急務との声があつた。I-STEP内で議論が進み、半導体製造装置を備える実践的に技術を習得するアイ・スパークの整備につながった。I-STEPは運営サポートを担う。人材育成施設で使う装置など協賛企業の協力を得ている。



エントランスに掲げられる協賛企業の一覧

「学生らになる。現在施設には、ウェハーサイズ200ミリと300ミリのエッチング装置を各1台、同300ミリの成膜装置を1台導入した。各企業の自社装置は稼働を停止することも難しく、アイ・スパークに来れば実技研修が近場で可能になる。工場企業にとっては、半導体製造装置のメンテナンスを視野に入れた新規事業参入への入り口になることが期待される。半導体製造装置エンジニア育成では、「初級者共通プログラム」、「オーダーメイドプログラム」、「自社専門教育プログラム」を用意。自社専門教育プログラムは、施設を半導体関連企業に貸し出し、各社が独自研修を実施する内容になる。すでに「半導体設備メンテナンス初級コースA」などの研修が始まった。アイ・スパークには、高校生など学生の見学者も多い。今後は地域との連携を深めつつ、次代のモノづくり人材と県内半導体関連産業との接点を増やしていく方向だ。

岩手県産業特集

政策金融の
担い手として、
**安心と挑戦を支え、
共に未来を創る。**

JFC 日本政策金融公庫
盛岡支店

日本公庫は、お客さまの夢の実現をお手伝いします。

国民生活事業 0570-004730	農林水産事業 019-653-5121	中小企業事業 019-623-6125
-----------------------	------------------------	------------------------

次世代林業イノベーター
IWAFUJI
イワフジ工業株式会社

For the future with forest

(本社・工場) 〒023-0872 岩手県奥州市水沢字桜屋敷西5-1
TEL 0197-23-3111 FAX 0197-25-3177
(支店) 札幌・東北・仙台・関東・中部・関西・中国・九州

自動で草刈り、
いつでも草刈り。

国産ロボット草刈機
クロノス KRONOS
和同産業株式会社

商品紹介
作務動画
QRコード

本社 / 岩手県花巻市東相寺 410
TEL: 0196-24-3221

いますぐ動こう、気温上昇を止めるために。

1.5℃の約束

SDG MEDIA COMPACT

日刊工業新聞社は「SDGメディア・コンパクト」加盟メディアとして、
気候アクションを推進する国連のACT NOWキャンペーンを支援しています。

日刊工業新聞社 ACT NOW

岩手県経済の発展に貢献する
有力企業・支援機関